

" 環境放射線 100 年を振り返る "

岡野 眞治 氏

(理研仁科加速器センター 安全業務室)

講演内容

放射線測定の変遷

- 環境放射線の認識 1900 年初期 (1930 年代まで)
- 核分裂の発見と原子炉の途上 (1930 後半) の対応
- 原子爆弾開発に伴う環境放射線 (1940 前半)
- 1945 年広島・長崎原爆投下による環境放射線
- 1945 年以降の世界の大気圏核実験による環境放射線
- 1950 年固体検出器登場と環境放射線測定の進歩・スペクトロメトリーの導入
- 1960 年以降の環境放射線測定の変遷

放射線利用・核対応・原子力施設・事故等に即した測定

原子力発電所・再処理・核汚染・テロ等に対する対応

最近の環境放射線の現実と環境放射線測定・世界の環境放射線測定とわが国の現状

2013年5月9日 (木) 10:30 -
於 理研 RIBF2階大会議室

Contact: Accelerator group

imao@riken.jp

okuno@riken.jp

Safety management group

uwamino@riken.jp